

巻頭言

桜花会会長 西本信

会員並びに役員の皆様のご協力ご支援を頂戴し桜花会の活動も着実に充実して参りました。皆様に感謝申し上げます。令和2年度の役員が決まりましたので、ご報告申し上げます。会長には、本年度より西本信が就任することになりました。副会長は、田村吉隆氏、岩倉具敦氏、脇原将孝先生、田中健先生、村橋哲郎先生、横田乃里也氏、和田雄二先生の7名の皆様です。会計監事は、堤正也氏と高尾俊郎先生です。常任幹事は、山中一郎先生(庶務担当)、大友明先生(企画担当)、田中浩士先生(会計担当)の皆様です。



この度、岩倉具敦氏が会長を退くことになりました。平成29年度から3年間会長を務められ、活動の活性化に尽力されてきました。その間の本会の運営、発展への寄与に関しまして心より御礼申し上げます。今年度より、引き続き副会長にご就任いただきます。よろしくお願い申し上げます。また、平成23年度から25年度まで副会長を務められた和田雄二先生に再度、副会長にご就任いただくことになりました。改めて宜しくお願い申し上げます。また、昨年まで常任幹事を務められた一杉太郎先生、桑田繁樹先生が退かれ、庶務担当として山中一郎先生、会計担当として田中浩士先生がご就任されます。大友明先生には庶務担当から企画担当へ交代していただきました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。また、各種行事遂行をご支援して下さるサポーターの皆様にも引き続き宜しくお願い申し上げます。

さて、本年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、残念ながら多くの活動が制限される見通しです。5月23日に予定されていた大岡山ホームカミングデイは中止となりました。行事の一環として予定しておりました桜花会総会と講演会につきましても中止とさせていただきます。桜花会活動の事業として11年継続して実施してまいりました「学生と卒業生との交流会」も、昨年度は10社の企業の卒業生にお集りいただき、盛況に開催されましたが、本年度は中止の予定です。さらに、例年の企業研究所見学会も本年度は中止とさせていただきます。これらの事業は、在校生、卒業生いづれにも大変好評でございましたが、本年度開催できず誠に残念でございます。来年度については、まだ不透明ではございますが、可能な限りこれらの事業を再開したい所存でございます。その際にはどうぞよろしくお願い申し上げます。

一方、卒業発表に対する桜花会賞、卒業論文特別賞、優秀賞の授与は継続予定です。また、桜花会教育奨励事業として、大学院生の国際学会での発表への援助を継続しております。本年度は8月現在6件程度の採択を予定しております。但し、新型コロナウイルスの感染状況、

国や自治体からの指示により、延期や中止となる可能性もございますので、その点はあらかじめご承知おきいただきたく存じます。桜花会の活動状況に関しましては、桜花会のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。 <http://www.apc.titech.ac.jp/~okakai/>

これらの活動を行うための費用は、会費に負うところが多く、会員の皆様のご協力を深く感謝いたします。継続的によろしくお願いいたします。

東工大の組織が学院・系を中心とする組織に変更され、この新しい組織で学んだ方々が卒業生になってまいります。応用化学系(第3類)は、材料系(第2類)と共に物質理工学院に所属しており、桜花会は基本的には、従来の応用化学コース・応用化学専攻の同窓会として継続しております。今後新組織からの卒業生が増えるため応化系卒業生の枠組みをどの範囲にするかを昨年より議論してまいりました。化工会との統合などいくつかの案が出ているも、調整には今しばらく時間を要すると思っております。会員の皆様のご意見も頂ければと思っております。桜花会が有効な会であり続けるよう、皆様のご支援・ご協力を頂戴して進めて参ります。今後とも宜しくお願い申し上げます。